

環境フェア in KOBE

(2008/5/23~5/26)

G8 環境大臣会合を機に、神戸から日本中に、そして世界に向けてわが国の先進的な環境技術や地元の環境への取組みを発信するとともに、「地球温暖化・生物多様性への対応・3R」等への認識を市民に深めていただくため、兵庫県・神戸市・神戸商工会議所等の地元と、政府（環境省・農林水産省・経済産業省・国土交通省）が連携して「環境フェア in KOBE」が開催されました。

水コン協関西支部では、地球温暖化防止に水コン協が協力するとともに、協会活動の紹介、協会新技術奨励賞受賞技術の紹介を行うことを目的に出展しました。下水道の意義を紹介するパネルの展示、上下水道コンサルタントの役割、21世紀ビジョンを説明するパンフレットの配布を行った他、新技術奨励賞受賞技術の「下水汚泥燃料エネルギーを利用した船舶航行と汚泥の回収」を、パワーポイントを用いて紹介しました。

ブースへの来訪者は、上下水道に興味のある方だけでなく中高生や親子連れも見られ、処理水再利用、エネルギー回収等に関し質問される方もおられました。また下水道の判り易いパンフレット、エコボールペンを来訪者にお配りしましたが、特に小中学生に喜ばれました。

